

【議事録】

会議名	港区政要覧企画・編集業務委託第3回事業候補者選考委員会	
開催日時	令和2年10月29日（木）午後2時～午後4時	
開催場所	港区役所9階研修室	
委員	出席者5名 委員（麗澤大学教授）、委員（企画経営部長）、委員（芝地区総合支所協働推進課長）、委員（産業・地域振興支援部国際化・文化芸術担当課長）、委員（総務部人権・男女平等参画担当課長）	
事務局	企画経営部区長室（区長室長、広報係長、広報係員）	
会議次第	1 開会 2 第二次審査実施概要について 3 事業候補者によるプレゼンテーション及び質疑応答の実施 （1）A事業者（30分間） （2）B事業者（30分間） 4 第二次審査結果及び事業候補者の選定について 5 その他 6 閉会	
送付資料	資料1	二次審査用提出資料（A事業者）
	資料2	二次審査用提出資料（B事業者）
	資料3	第二次審査実施概要
	資料4	第二次審査採点基準表（二事業者分）
	資料5	第一次審査・第二次審査集計結果
	参考資料	第一次審査集計結果
	参考資料	第二回選考委員会議事録
	参考資料	募集要項
	参考資料	仕様書
会議の結果及び主要な意見（意見者）		
事務局	1 開会	これから選考委員会を始めさせていただきます。 本日は忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。 新型コロナウイルス感染症の影響で、第1回と第2回の選考委員会を書面会議という形で開催しました。このため、委員の皆さまは、今回が初めての顔合わせとなります。開会に先立ちまして、事務局から委員の皆様の紹介をさせていただきます。 （委員長から順に自己紹介） 改めまして、本日はどうぞよろしくお願いいたします。 それでは、委員長、進行をお願いします。

委員長	<p>これから、港区政要覧企画・編集業務委託第3回事業候補者選考委員会を開催します。</p> <p>今日は、事業候補者2者からプレゼンテーションを受けて質疑応答を行い、その後第二次審査の評価を経て、最終的な事業候補者を当委員会で選定します。終了は、午後4時10分の予定です。</p> <p>委員全員がマスクをしていますので、発言等聞き取りづらいかもしれませんが、ご協力をよろしくお願いいたします。会議録作成ため、今回は録音をしています。質疑応答の時は、端の席から順番に手で指し示しようにさせていただきます。</p> <p>2 第二次審査実施概要について</p>
事務局	(資料確認、資料1「第二次審査実施概要」を説明)
委員長	事務局の説明は終わりました。質問はありますか。
各委員	(質問なし)
委員長	それでは、プレゼンテーションに入りたいと思います。
	3 事業候補者によるプレゼンテーション及び質疑応答の実施
委員長	これからプレゼンテーションを実施します。事業者は説明を開始してください。
A事業者	(1) A事業者プレゼンテーション (20分間)
	【質疑応答】
A委員	先ほど、スケジュールの話があったのですが、今、新型コロナウイルスの影響や、年末年始の休日などもあり、また、区では現在、基本計画の素案の作成を行っており、区政要覧の制作がスケジュール通りいかないことがあると思います。提案されたスケジュールは、タイトな構成となっています。仮に予定通り進行しなかった場合、スケジュールの変更は可能なのでしょうか。
A事業者	<p>勿論、スケジュールは今の状況で作ったものですので、状況に応じて柔軟に対応させていただきたいと思います。</p> <p>もう一点、対応する術として、区が、印刷業者をなるべく早く決めると良いと思います。年度末ですし2月には非常に混み合います。そういった意味で早めに印刷業者を決められたうえで、調整をなるべく早い段階でした方が良いと思います。その2・3日が後々結構大きく影響するので、それは対応策としてあ</p>

	<p>るのかと思います。</p>
B委員	<p>取材やインタビューの実績という点でお伺いしたいのですが、これまでどんな方にインタビューしたことがあるのか、またその時のエピソードや工夫した点があれば、聞かせていただけますか。</p>
A事業者	<p>港区はすごい街というイメージがあり、少し構えて取材に伺ったのですが、皆さん気さくで、熱い方々が多くて非常に引き込まれて楽しく取材を行いました。特に、ミツバチのはちみつ作りや、阿見町の農業体験等の話を伺いました。そのような方や、高輪の昔の写真を探して、高齢者方に昔の体験談を聞いたりしてそれを記録している方は、すごく地道だけれども大切な地域づくり、人と人のつながりづくりを密にされていらっしゃるなど、感動をもって取材をする体験をさせてもらいました。</p> <p>今回、ぜひ対面で取材させていただきたいのですが、コロナの影響で、場合によってはオンラインという形になる等、色々可能性を考えながら取材をする必要があると考えます。このページ（提案書の目次のページ）は、社内で反対意見もあったのですが、ぜひ挑戦したいと考えています。今回は、地域取材とグローバルな取材を行う上では、取材方法を検討し、オンラインで行ったり、写真を撮る際には距離感を保って幅を広げて撮影したりすることで、実現可能ではないかと思っています。</p>
C委員	<p>10 ページの進行スケジュールの、12月5・6日に示している空撮は行うということでしょうか。</p>
A事業者	<p>空撮します。</p>
C委員	<p>見積もりを見ても、写真撮影の金額はかなり高いので、写真にかなり力を入れているように受け取っています。現行の区政要覧もそうですが、写真を多用していますし、レイアウトも素敵なレイアウトになっています。改めて、写真を撮影する際、またその後のレイアウトする際に、重要視している点や得意なことがあれば聞かせてください。</p>
A事業者	<p>コロナに関する注意点としては、撮影する際、距離をとることや、お互いに何かあった時のために連絡先を確認し合う等、配慮しながら撮影します。これまでに、撮影させていただいた時に気を付けたのは、取材をして「ここに載せるから撮影します」というもの以外にも、自主的にシーズンごとの写真を撮影するようにしています。例えば、雪の東京タワーの写真等は、雪が積もった時は、チャンスと捉え、撮りに行っています。何人かのカメラマンがチームにいます。ですので、ただ区政要覧に掲載するからという理由や、写真1枚がいくらになるかではなく、港区の素敵な風景を記録しておきたいという思いで写真を撮っているのが、一つの強みだと思っています。人物を撮るとき、笑顔で撮るた</p>

	<p>めには、インタビューをする人が喋りながら楽しい気持ちで、笑顔を引き出して撮ることが一つ大事なことだと思うので、そういったことも意識しています。カメラマンとインタビューをする人がセットになって、一体となって撮影しています。</p>
D委員	<p>先ほどの、スケジュール関連の質問と重なる部分がありますが、現行の区政要覧は最新情報の写真が少ないという分析をされて、写真のクオリティを上げることも重大要素と捉えていると思います。しかし、スケジュール上コロナの関係もありますし、時期、季節の関係もあって、過去に撮ったものも含めて、活用していくという話でしたが、スケジュールの都合と最新の写真が良いといった考え方との兼ね合いについて、もう一度詳しくお聞かせください。</p>
A事業者	<p>今回は、工期の問題と、コロナの影響があり、すべての写真を新たに撮影するという事は難しいと思っています。</p> <p>時期的に、四季などは当然撮れませんし、古い写真を使わざるを得ないですが、撮影できるものは撮影したいと思っています。撮れるものは撮る、撮れないものは過去の良い写真を使うというバランスで進めたいと思っています。</p>
委員長	<p>基本計画の内容は、行政にとって非常に伝えづらく、伝え方に苦労をしているところです。自治体によっては漫画を使う等工夫をしていますが、それでも伝えづらい。そういう中で、基本計画の掲載ページについて、どのように工夫していくのか、一番のポイントを聞かせてください。</p>
A事業者	<p>基本計画については、イメージで伝わるようにしました。令和元年度のアンケートで、基本計画について知らない方が90%という結果だったかと思います。基本計画を伝えることは難しいですが、3つの大きな柱を簡単な言葉で表現しているので、3つの分野に、だいたいこのような分類だという分布が伝われば良いのではと考え、視覚的に伝わるよう、なるべく情報をそぎ落として、カテゴリー分けしています。</p>
委員長	<p>時間になりました。質疑応答は以上です。審査はこれで終了となります。片づけをして、ご退室ください。ありがとうございました。</p>
	<p>A事業者退出</p>
委員長	<p>委員の皆さんは、この時間を使ってA事業者の採点をお願いします。</p>
委員長	<p>それでは、これからプレゼンテーションを始めます。よろしくお願いします。</p>
B事業者	<p>(2) B事業者プレゼンテーション (20 分間)</p>

<p>委員長</p>	<p>時間になりましたので、説明を終了してください。それでは、質疑応答に移ります。</p>
<p>D委員</p>	<p>【質疑・応答】</p> <p>港区のブランド力としてのダイバーシティや、SDGs等、それを未来につないでいくという視点やICTの活用といったところを特に重要視しているといったご説明がありました。それがこの構成の中で、どこに含まれているのか文字だけでは分かりにくいところがありました。現時点でご用意いただいている資料の中で、例えばどの写真がそれを表わしているという具体的なページをご紹介します。</p>
<p>B事業者</p>	<p>先ほど冒頭に説明しましたが、区長メッセージの中で配置しました。ここは、この中に国際都市、それからSDGs、子どもたちの成長・未来を表現しています。地球儀の画像を掲載することによって、地球的な課題、SDGsの世界観、こういったものを区長が発信するということを想定して作っています。SDGsやICTの話が、今後、次期基本計画の中で何らかの戦略的なものが掲げられるのではないかと想定していて、今回一部それに伴った文章を使っています。2021年度の基本計画が策定された段階で、その内容を読み込んで、ライティングして中に入れ込む形になると考えています。今回、サンプルをお出しした中ではまずは、区長メッセージの中に明らかにしています。</p>
<p>C委員</p>	<p>区政要覧の形態をA4判で制作するという提案ですが、これは御社が制作したさまざまな自治体の刊行物でこのような取り組みをされているようですが、横型で作った事例はありますか。</p>
<p>B事業者</p>	<p>あります。</p>
<p>C委員</p>	<p>それは区政要覧や市勢要覧のようなものですか。</p>
<p>B事業者</p>	<p>計画概要です。区政要覧ではありませんが、計画をイメージと合わせて表現したようなものです。写真を中心としているものです。区政の概要書ではありませんが、同じラインの方向性で作ったもの、そういうケースではあります。</p>
<p>C委員</p>	<p>二つ目ですが、提案書の中で一番、横型だと効果的であるというページを教えてください。</p>
<p>B事業者</p>	<p>目次のデザインは日本語と訳文を左右に振り分けることで、リード文を読みやすくしています。中央の空いたスペースを活用し、区長メッセージも広がりを感じさせています。バックの写真の上に文字を載せずに見やすくして、ユニバーサルデザインに則っている形にしています。支所のページもなるべく広がり</p>

C委員	<p>があるようにできているのではないかと思います。基本的に整然として、散漫さはなく、きれいに読みやすくなっていると思っています。</p> <p>最後にもう一つ質問します。区政要覧には別冊のデータ編があり、それも横版になるとおっしゃいましたが、本編に引きずられて横型なるのでしょうか。メリットも伺います。</p>
B事業者	<p>基本的には、本編に合わせて、横型の形態にしたということが一つあります。区政要覧を使う時は、本編とデータ集を合わせて使うはずですので、形態が違えば扱いにくいと考えます。また、過年度のこれまでの区政要覧を確認して、内容的にはA4横型で十分見やすくレイアウトできていると思っています。ですから、データ集については、全く問題なくきれいな形で、体裁を整えることができていると思います。</p>
B委員	<p>デザインについてです。企画提案書の中に、ユニバーサルデザインに配慮した見やすさという視点から、現行版との比較の中で、「現行版は少々見やすさに欠ける点があるので、デザイン性に奇をてらうことを低減した上で冊子としてインパクトのあるデザイン配色を検討する」と記載があります。少々難しいのではと感じますが、具体的にどのページが特にそうなのか、奇をてらわないインパクトのあるデザインはどのようなものか教えてください。</p>
B事業者	<p>パンフレットを横にするのは広がりを持たせる利点があります。写真の掲載位置を離す等、自由度が高くなります。今回の区政要覧では、港区の雰囲気や風をデザインの中に持ち込んで感じ取ってもらいたいという思いが一つ大きなところにありました。一つの物語を感じてもらい、そこが読みやすさにつながっていければと思っています。目次ページの色は、彩度と明度を上げて浅葱系統にしました。現行の区政要覧のように、色や写真の上の文字を置くということを避けたいと考えています。視覚障害者の方にとって見にくいからです。</p>
B委員	<p>取材の実績についてお聞きします。現行の区政要覧でインタビューのコーナーがあるとおり、港区では地域で活躍する方や外国人とかのインタビューがあると思います。これまでのインタビューの実績やノウハウがあれば教えていただきたい。</p>
B事業者	<p>私どもが委託されているのは、ほとんど企画提案で取材を要するものです。男女協働参画社会形成に向けた冊子をいくつか作っているのですが、そのときに会員さん取材しました。おとし、企業におけるボランティア活動取材しました。港区のエリアでは、複数の企業における社員のボランティア活動の取材を行いました。その他、ある市の広報誌の制作を請け負って、その中でも取材を行っていますし、今回実績であげた中野区の区政要覧等でも取材をしています。</p>

A委員	<p>提出していただいたスケジュールについて質問です。区は、基本計画の策定等さまざまな仕事があるため、区の事情でスケジュールを変更しなければならないこともあるかと思いますが、対応してもらえるのでしょうか。</p>
B事業者	<p>私たちの取材班や撮影班は、かなり迅速に動きます。入稿の遅れや校正のまとめの遅れは委託業務ではよくあることなので、遅れに合わせてスケジュールを変更します。ご心配は不要です。</p>
委員長	<p>一つだけ質問します。提案された「匠の技」について、具体的に取材したいところがあれば教えてください。</p>
B事業者	<p>平成23～24年、区では伝統工芸に補助金等を出すような施策をしていました。その当時のものをベースにしているので、港区というと、琵琶、三味線や銀細工等を改めて取り上げて、取材したいと考えています。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。 以上で終了です。片づけをしてご退室をお願いします。ありがとうございました。</p>
委員長	<p>では、5分程度、採点の時間をとります。採点が終わりましたら、事務局が回収します。</p>
	<p>～採点～</p>
委員長	<p>採点表が集まったので、事務局が集計を行います。それまでの間、委員の皆さんは休憩をとってください。</p>
	<p>～集計～</p>
委員長	<p>4 第二次審査結果及び事業候補者の選定について、 それでは集計が終わりました。議題4「第二次審査結果及び事業候補者の選定について」審議を行います。まず事務局から、資料4について説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料5「第一次審査・第二次審査集計結果」を事務局から説明)</p>
委員長	<p>それでは、審査に当たって、委員の皆さんは評価した点等を順番に一言ずつお話しください。まずは、D委員をお願いします。</p>

D委員	<p>A事業者は、港区政をよく理解していて、現行の区政要覧についての分析がよくされていると感じました。その分析を踏まえて、現行の区政要覧を踏襲する部分と、改善する部分のバランスがすごくうまく提案されていると感じました。そのほか、スケジュールや体制についても、質問に対しての説明が的確であり、印刷のスケジュールを早めにおさえておいた方がよい等、不測の事態をあらかじめ避ける方策を提案していて、非常に信頼できると感じました。B事業者は、区のブランド力という形で、区の特長や強みを捉えていましたし、横型にするという新しい提案を出してきたことは評価します。しかし、その事業者が捉えていることを、どのように冊子で活かしてうまく伝えるのかということが、理解できるような説明がありませんでした。</p> <p>ありがとうございました。では、A委員はいかがですか。</p>
委員長 A委員	<p>スケジュールについて、A・B事業者と同じ質問をしました。A業者については、印刷業者をおさえておいた方がよい等、この区政要覧を作るにあたって、自らの企画・編集業務だけでなく全体的なことを考えていることが伝わりました。また、区のブランドイメージについても、区政要覧は区民だけでなく視察者が読むということを考えて、ブランドイメージの8項目というものも多角的に港区の魅力アピールを想定していてよかったと思います。B事業者については、横版にして広がりを持たせる提案は一つの良い提案として説明を聞きましたが、それ以外のアイデアとどうつながっていくのかをもう少し聞きたかったです。匠の技の説明については、港区のブランド力を具体的にどう捉えて表現するのかということが今一つわからなかったです。</p> <p>ありがとうございました。B委員はいかがですか。</p>
委員長 B委員	<p>A事業者は、区政要覧への理解、基本的な特徴だけでなく参画と協働等港区区政への理解が伝わりました。デザインはもちろん、体制についても言葉の中から、カメラマンとのエピソードや社内でプレゼンテーションを練習してきたエピソードがちりばめられている等、その体制が説明と合致していると感じました。B事業者は、説明やデザイン案でも具体的な部分が伝わらなかったと感じます。</p> <p>ありがとうございました。C委員お願いします。</p>
委員長 C委員	<p>港区の基本計画の認知度等をしっかり理解しているので、安心感があると感じました。参画と協働という区政のポイント等もしっかりおさえているので、説明に安定感がありました。B事業者は、横型の区政要覧にするという提案をしましたが、掲載する中身自体はあまり変わらず、横型版にするメリットを感じられません。また、区政要覧に掲載することになる取材対象の人への考え方があまり示されていない印象がありました。</p>

<p>委員長</p>	<p>A事業者の場合、表紙の空撮写真についての説明が具体的で、その空撮写真の使い方がダイナミックなイメージになりました。また、港区のMを配している上、現代風のものも取り入れているという印象を受けました。2020～2021年の出来事について、ニュース性がある印象的でした。現行の区政要覧のよい部分を踏襲し、改善すべきところを明確にしている港区に対する強い思いを感じました。B事業者についてですが、A4横型に変える大幅な変更を提案したのですが、変えなければいけない必然性について、納得のいく回答ができていなかったという印象があります。そして、表紙のインパクトが弱いと感じました。表紙は非常に大事な要素なので、その部分は重要であると考えます。青と白の見え方について、新たな提案をしているが、見にくい部分もあったと感じます。</p>
<p>委員長</p>	<p>採点に関しては、各項目各委員で大きく差が開いたものはなく、だいたい一致しているということがわかりました。 各委員から講評がありましたが、採点を変えたいという委員はいますか。</p>
<p>各委員</p>	<p>ありません。</p>
<p>委員長</p>	<p>では、審査結果や各委員からの意見をもって、当委員会としては、A事業者を事業候補者として選定することとしますが、よろしいでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>異議なし。</p>
<p>委員長</p>	<p>当委員会としては、A事業者を事業候補者として選定しました。</p>
<p>事務局</p>	<p>5 その他 (連絡事項)～詳細省略～</p>
<p>委員長</p>	<p>6 閉会 (閉会の挨拶)～詳細省略～</p>